

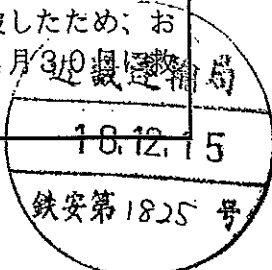
鉄道運輸事故等報告書

近畿運輸局長 殿

事業者名 西日本旅客鉄道株式会社

提出 平成18年12月15日

発生日時	平成17年 4月 25日 9時 18分 天候 晴	踏切名
事故等種類	列車脱線事故	
場 所	福知山線 尼崎～塚口駅 構内一問 尼崎起点 1K852m	
列 車	第5418M列車 種類快速電車 207系7両編成	脱線両数 5両
死 傷 数	死亡者 乗客106人 乗客以外の旅客 0人 鉄道係員 1人 公衆 0人 計 107人 重症 " 139人 " 0人 " 0人 " 0人 " 139人 軽症 " 410人 " 0人 " 0人 " 0人 " 410人 ※死亡者・重傷者・軽傷者は平成17年5月24日9時現在での消防庁救急救助課発表	
	死亡者 乗客105人 乗客以外の旅客 0人 鉄道係員 1人 公衆 0人 計 106人 (乗客106人) (計 107人) ※ただし()内の人数は負傷後24時間経過後死亡したお客様1名を含んだとき。	
	重傷者 " 95人 " 0人 " 0人 " 0人 " 95人 (94人) (94人) ※重傷者数は当社が把握している事故発生から30日後の入院患者数。 ※ただし()内の人数は負傷後24時間経過後死亡したお客様1名を除いたとき。	
	軽傷者 " 460人 " 0人 " 0人 " 1人 " 461人 ※死亡者・重傷者・軽傷者は平成18年11月30日時点での調査結果。	
本線支障	復旧 平成17年6月19日午前5時 支障時間 54日19時間42分	
列車影響	運休4, 296本	
損害額	調査中	
関係者	氏名 [REDACTED] 職名 運転士 年令 23才 現職勤続年月数 0年11ヵ月 氏名 [REDACTED] 職名 車掌 年令 42才 現職勤続年月数 15年09ヵ月	
原因	航空・鉄道事故調査委員会により調査中。	
再発防止策	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急総点検による添乗強化の実施。(緊急) ・安全性向上計画を着実に実施。 ・尼崎駅～新三田駅間ATS-P(拠点)整備完了。(緊急) ・尼崎駅～新三田駅間ATS-SW(速度照査)整備完了。(追加) ・航空・鉄道事故調査委員会の調査結果を踏まえ対策を策定する。(恒久) 	
概 況	<p>伊丹駅1分30秒遅発(所定9時14分50秒)の宝塚駅発同志社前駅行上り快速列車が、9時18分頃、塚口駅～尼崎駅間の曲線区間を走行中に、先頭車両から5両目車両までが脱線したことにより、先頭車両及び2両目車両は沿線進行方向左側のマンションに激突し大破したため、お客様に多数の死傷者が発生した。なお、死傷者の救出は4月28日まで行ったが、4月30日現在、救助されたお客様が1名亡くなられたため死亡者数は107名となった。</p>	



(裏)

事故種類	1. 列車衝突事故 2. 列車脱線事故 3. 列車火災事故 4. 踏切障害事故 5. 道路障害事故 6. 鉄道人身障害事故 7. 鉄道物損事故 8. 輸送障害		自然災害	1. 水害 2. 風害 3. 雪害 4. 震害 5. 雷害 6. 霧害 7. 落石 8. 冷害 9. 気温上昇 10. 落葉 11. 倒木 12. その他			
原因別	1. 鉄道係員 2. 車両 3. 鉄道施設 4. 競合脱線 5. 鉄道外 6. 自然災害		踏切関係	種別	1. 1種甲(白) 2. 1種甲(手) 3. 1種乙 4. 2種(内) 5. 2種(外) 6. 3種 7. 4種		
鉄道係員	取扱	操縦者		原因	1. 横断 2. 側面衝撃 3. 限界支障 4. 落輪 5. エンスト 6. 停滞 7. 踏切係員 8. 踏切保安設備 9. その他		
		車掌		衝撃物	1. 普通貨物 2. バス型乗用 3. 普通乗用 4. 小型貨物 5. 小型乗用 6. 特種、特殊 7. 建設機械 8. 二輪、原動機付自転車 9. 軽車両 10. 歩行者		
		駅係員		場所	1. 交差点内 2. 交差点外(軌道敷通行可) 3. 交差点外(軌道敷通行不可)		
		踏切係員			原因	1. 直前通行 2. 割込み 3. 側面接触 4. 追突 5. 対向接触 6. 他の衝突 7. その他	
		保守係員		管理	人身関係	原因	1. 線路内立入り 2. 構内通路直前横断 3. ホームから転落 4. ホーム上で接触 5. 保線作業中 6. 施設の巡回中 7. 入換作業中 8. その他の作業中 9. その他
		素因				備考	※ 対応等 9時30分、支社事故対策本部設置 1種A体制(本部長:大阪支社業務次長) 10時10分、現地対策本部設置 (本部長:大阪支社施設課長)
		背後要素					※ 記載の無い箇所については詳細が不明であるため航空・鉄道事故調査委員会の調査を待って記載する。
車両	1. 走行装置 2. 動力発生装置 3. 動力発生装置 4. ブレーキ装置 5. 電気装置 6. 連結装置 7. 運転保安装置 8. その他						
鉄道施設	土木電気	土木					
		電気					
		その他					